

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 令和6年度 第4回重心・医ケア部会

開催日時 令和7年1月20日(月) 13:30~15:30

参加者所属機関名等

長野県医療的ケア児等支援センター、北信保健福祉事務所福祉課、北信保健福祉事務所健康づくり支援課、中野市福祉課障がい福祉係、中野市健康づくり課母子保健係、中野市子ども相談室、飯山市保健福祉課、訪問看護ステーションなかの、JA長野厚生連北信総合病院、特定医療法人新生病院、独立行政法人東長野病院、飯山養護学校、カラーS' 中野、かすたねっと、中野市中心身障害児母子通園訓練施設いちご学園、飯山市社会福祉協議会母子通園訓練施設ゆきんこ園、相談支援事業所よろこび、未来工房つむぎ、高水福祉会本部、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- (1) 第2回北信地域障がい福祉自立支援協議会の報告
- (2) 長野県医療的ケア児等支援センターからの報告
- (3) 県立こども病院と地域の連携推進懇話会の報告 (4) 親の会からの報告
- (5) 北信総合病院について (6) 各プロジェクトの活動 (7) その他

会議事項

(1) 第2回北信地域障がい福祉自立支援協議会の報告

- ・ 各部会の活動状況について報告と強度行動障がいに関する学習会が実施された。

(2) 長野県医療的ケア児等支援センターからの報告

- ・ 別紙資料をもとに、松本市で実施された人工呼吸器使用児の避難訓練の報告が行われた。

(3) 県立こども病院と地域の連携推進懇話会の報告

- ・ 12月25日に県立こども病院と北信圏域の関係者との意見交換会が開催され、地域の支援体制や課題について報告が行われた。
- ・ 県立こども病院側も、地域支援の変化や今後の連携強化の必要性について理解を示した。

(4) 親の会からの報告

- ・ 別紙資料をもとに、親の会(ほくしん・といろの会)の活動報告が行われた。

(5) 北信総合病院について

- ・ 別紙資料をもとに、北信総合病院の取り組み状況が報告された。

(6) 各プロジェクトの活動

○地域連携プロジェクト(PJ)

- ・ 県立こども病院との懇談会に向けた方針について確認を行った。
- ・ こども病院に地域の支援体制を分かりやすく伝えるため、クリティカルパス(支援の流れを示す資料)の作成を進めることとなった。
- ・ 2月3日に臨時プロジェクト会議を開催し、クリティカルパスの内容を検討する予定。
- ・ こども病院訪問にかかる費用負担についても協議し、必要に応じて各自治体へ支援を求める方向で進める。

○地域課題プロジェクト (PJ)

- 新生病院が新たに医療的ケア児向けの療養デイサービスを開始したことが報告された。須高地区を対象としたサービスであり、今後の利用状況を見ながら北信地域の支援にどう活かせるか検討する。
- 飯山養護学校の進路状況について確認し、卒業後の進路支援が十分でないことが課題として挙げられた。特に、医療的ケア児の進学・就労支援の選択肢が限られているため、関係機関と連携しながら支援の方向性を検討する。
- 地域の救急体制について、医療的ケア児を受け入れ可能な病院が限られていることが共有された。特に夜間や緊急時の対応に課題があり、今後、医療機関や行政と協議を行う必要がある。
- 来年度に向けた支援体制の継続を図るため、新規事業所の参加を呼びかけることが提案された。

○親の会プロジェクト (PJ)

- 「ほくしん・といろの会」について、今年度の開催報告が行われた。一方で、課題共有の場が十分に機能しておらず、今後の改善が必要との意見があった。
- 来年度のメンバー編成について、現在の事務局である「いちご学園」の担当者が退任するため、新たな事務局として中野市社会福祉協議会を候補に調整を進める。
- 開催形式の見直しとして、1回目の会合は大規模な情報共有の場とし、2回目以降はより気軽に参加できる少人数の交流会形式を検討する。

(7) その他